



# 和光の緑と湧き水だより会報 Verda 219号

NPO 法人 和光・緑と湧き水の会は、白子大坂ふれあいの森の会と協同で会報を発行します。

作成:高橋絹世 連絡先 048-462-9912

身近な自然を知って守り伝えよう <http://wako-wakimizu.org/>

自然に親しみ、湧き水を守るボランティアに参加しましょう 会 員 募 集 中

## 2022年7月～2022年10月の主な予定表 (2022年6月発行)

| 予定         | 全体会                                              | 新倉ふれあいの森                                 | 富澤湧水・大坂ふれあいの森                                            |
|------------|--------------------------------------------------|------------------------------------------|----------------------------------------------------------|
| 2022<br>7月 | 和光市湧水めぐり下見予定「日本地下水学会とコラボ事業」9日午後                  | 5日(火)11時七夕竹切<br>16日(土)定期保全<br>月末水曜も不定期実施 | 9日(土)(雨天10日)富澤湧水フィールドワーク 大和リース㈱が参加予定<br>20日(水)大坂ふれあいの森保全 |
| 8月         | 各保全地域で夏休みボランティア体験                                | 20日(土)新倉ふれあいの森・夏休みボランティア体験               | 17日(水)大坂ふれあいの森・夏休みボランティア体験<br>18日(木)富澤湧水ボランティア体験         |
| 9月         | お茶の水女子大地理学巡検 9月13日(火)                            | 17日(土)定期保全                               | 10日(土)富澤湧水フィールドワーク<br>15日(水)大坂ふれあいの森保全                   |
| 10月        | 日本地下水学会コラボ事業「和光市湧水めぐり」15日(予備22日)<br>中央公民館祭り23日出展 | 15日は和光市湧水めぐりです。保全日程は未定                   | 8日(土)富澤湧水フィールドワーク<br>12日(水)大坂ふれあいの森保全                    |

### 1. 湧き水テレポートカード 完成

そもそも「湧き水ってどんなところなの?」という疑問に、すぐに答えられないでいた私たちは、湧き水のスポットに今すぐ瞬間移動して説明してあげたいという気持ちになり、「湧き水テレポートカード」を企画し作成しました。

使い方は簡単!カードの写真の場所を知りたいければ、裏面の QR コードをスマートフォンで撮影したら、その場所の 360 度映像が流れ始めます。スマートフォンを見たい方向に上下左右向けると、その向けた方向の景色が見える不思議な体験が始まります。和光市のお祭り「わこらぼフェス」で試しに配布したところ、大好評でした。



湧き水テレポートカード カードは4種類 カードの裏にある QR コードをスマホで読み取りスタート

すこし開発秘話をお話ししますと、現状は、大変真面目に保全や調査を十分すぎるくらい取り組んできて報告書や冊子も出版してきました。聞かれたらいくらでも取り組みの話はできるけれども、スッとどんな場所か見せられない。どうしたら、もっと湧き水の魅力や楽しさを多くの人にわかってもらえるだろうか？特に今の子供や若いママやパパたちに。スマートフォンで何かできないかな？という発想で企画が進みました。アイディアを10種類くらい出して、選んだものがこのカードの企画でした。他のアイディアも魅力的なので、今後は是非チャレンジしたいと思いますので楽しみに。

一方で、湧き水の会の活動に共感していただき、様々な企業から寄付を頂くことが増えてきました。頂いた寄付金を保全活動だけでなく、情報発信にも活用させていただきたいという思いも重なり、(株)柳下技研様、(株)リゾン様、NPO 法人 VCAD 様、(株)高木不動産様、(有)双立プラスチック様など多くの事業者のご協力で企画を実現することができました。有難うございます。

※テレポーテーションってどういう意味？つまり瞬間移動のこと。

カードが無くても写真の QR コードをスマートフォンで撮影すれば同じ体験ができます。

2019 年度に「和光市自然環境マップ」改訂版を公園みどり課と協働で作成した地図があります。代表的な場所が4か所、「大坂ふれあいの森」「白子宿特別緑地保全地区・富澤湧水」「新倉ふれあいの森」「熊野神社」で、まずはその場所のカードを作成してみました。マップを活用される方が、より具体的に映像で場所をイメージできるようになるのではと考えたからです。是非、「和光市自然環境マップ」とともに楽しみながらご活用ください。

## 2. 6月9日 北原小3年生の新倉ふれあいの森自然観察会を実施

北原小学校は越戸川沿いの上流部にあり、新倉ふれあいの森迄はちょっと遠い距離です。公園に集合し2班に分かれて森を登りました。上部の竹林の観察と広場のある雑木林の観察に分けて案内しました。竹は4月に目を出したタケノコが6月には15メートルまでに成長します。触てみると白い粉が手につき、これはなに？、どうして？、などふしぎ発見。広場では、白い紙を巻き付けた木があり、木を枯らすキクイムシが増えていることを伝えました。「カシノナガキクイムシ」に興味があるようです。この観察体験をきっかけに、いろいろな質問もあり会に対応しています。ふれあいの森がさらに賑わうことでしょう。



竹林内の観察



森と木、川やわき水とのつながりのお話し

### 3. 各地の 5, 6 月保全活動の様子

#### ● 和光樹林公園ヒロハアマナの森

6 月 1 日好天の中、9 時～12 時迄、樹林公園ヒロハアマナの森の整備作業を行いました。樹木の枝が広がってきた「クスノキ」「アカメガシワ」「ヒサカキ」「マツ」等の剪定を行いました。大小区画の草刈りも実施。急に気温が高くなってきているため、時期としては早めの整備作業を行い無事終了しました。参加は 7 名、樹林公園パートナーの石井様他 1 名がお出でになり、アイスの差し入れに感謝。



#### ● 富澤湧水 6 月 11 日（第 2 土） 恒例の富澤湧水フィールドワークでは、杉尾さんが初参加。

斜面上部の笹が急に増え、草刈りを実施。ヒロハアマナ保護区内の樹木「ウワミズザクラ」は葉が広がり元気に成長中。この環境をみんなで共有し、成長を見守っていきましょう。  
新河岸川水系：身近な川の一斉調査 2021 年度版に特集として「湧き水マップ」が紹介されています。富澤の笹刈りの後、木の切り株に集り、湧き水マップを紹介。勝緒さんの説明と情報交換・勉強会を実施。富澤湧水にも集合場所として良い広場になりそうです。

#### ● 大坂ふれあいの森の道づくり 6 月 15 日（第 3 水） 白子大坂ふれあいの森の会

斜面わきからのびのびのササを刈り、常緑樹の広がった枝を剪定し、上への道を作りました。上部では、草刈り機で笹や樹木の枝も剪定しながら、周遊コースを開拓しました。次回もさらに笹狩りをし、西日が入るような明るくなるための森づくりを進めています。東側には家が立ち並び、また樹木の成長が早く、日差しを取り入れた環境づくりが必要です。

● 新倉ふれあいの森 6 月 18 日（第 3 土） 5 月の雨で進まなかった全体の草刈り作業を参加者全員で実施。春の野草「ヤマブキソウ」の群落が残っていましたが、来年春にはまた花が見られることを期待しましょう。最後に集合写真を撮って解散となりました。



活動予定表にあるこれからの主な活動の詳細をお知らせします

### 4. 7 月に大和リース(株)さいたま支店営業所よりボランティア活動参加の予定

大和リース(株)さいたま支店様より、当会の地域活動にボランティアとして参加希望の連絡がありました。事業者として SDG s に即した働きの一環です。日程は 7 月 9 日（雨天の場合は 10 日）（富澤湧水周辺）または 16 日（新倉ふれあいの森）のどちらか、数名ボランティア活動に参加したいとのことです。活動への参加を通して理解を深めて下さることを期待します。

**日程と集合場所・駐車場：**（集合時間はそれぞれの駐車場に 9 時半）

1. 9 日（土）（雨天時は 10 日（日））：富澤湧水 **白子コミュニティーセンター集合** 駐車可

「身近な自然を、知り、守り、活かす活動」をテーマに、地域の自然環境を「知る」事も重要です。富澤では湧水地の特徴を知っていただきその後草刈り清掃を一緒に行います。

2. 16 日（土）：新倉ふれあいの森 **赤池橋の川沿い集合** 駐車可（不確定）

新倉ふれあいの森では、上部の竹林や雑木林を案内し観察し、その後整備をします。

## 5. 10月に日本地下水学会とコラボ事業「和光市湧水めぐり」予定

日本地下水学会の市民コミュニケーション委員会では、各地の湧水めぐりを毎年実施し、今年は第15回にあたります。今年は「和光市湧水めぐり」を企画し、当会にコラボ事業としての問い合わせがあり、協力して実施することになりました。日程は、10月15日（土曜日）、予備日として10月22日です。和光の湧水が地下水学会（市民コミュニケーション委員会）で取り上げられることは、多くの方に知ってもらうことにつながる企画だと思います。

7月9日には、日本地下水学会のメンバー12名が和光の湧水めぐりの下見に来ます。当会の今までに調べ発表した「」、と和光市自然環境マップを活用し、協力してコースを決める予定です。

## 6. 中央公民館祭りに出展します 日程：10月23日（日）

ロビーで和光の自然と湧き水の仕組みなどを展示、湧き水テレポートカードの紹介を予定。

## 7. 2022年度初任者研修 施設体験研修 7月29日 8時半（熊野神社集合）

講師 高橋勝緒

場所 白子地域湧き水群 大坂ふれあいの森

内容 実地研修及び講義 「和光市の自然環境について」（講義は和光市役所にて）

参加者 4年度和光市小中学校初任者 20名

湧き水の会では白子地域から古の川越街道をご案内する研修会であり会員も協力して行います。

## 8. お茶の水女子大学地理学巡検 都市部の身近な自然と歴史を訪ねて 9月13日

—和光市～成増の湧水・自然環境保全— 長谷川直子准教授&NPO 湧き水の会

**巡検の内容** 和光市には多くの湧水が存在し、貴重な植物も残されています。これらの環境を保全する団体が活動しています。NPOと一緒に現地をまわり、コミセンでは保全活動に関して講義があります（高橋勝緒氏）。都市周辺部で残る貴重な自然と白子宿などの歴史を巡検します。

## 9. 2022年度 夏休みボランティア体験実施

小学5年生以上、中学生が参加する夏休みボランティア体験を実施します。

体験場所は白子大坂ふれあいの森の会も含めて3か所、それぞれ違う日程で皆さんの参加を期待しています。

8月17日（第3水） 白子大坂ふれあいの森の会主催。

集合場所：白子コミュニティーセンター前 9時 人数：4～5人  
地域の方と一緒に落ち葉掃きや草取りなど。

8月18日（木） 集合場所：白子コミュニティーセンター前 9時 人数：6名

活動場所 富沢湧水：和光市の代表的な湧き水地でサワガニが見られる。  
水路周囲の草取りをし、冷たい湧き水で生き物探しをしましょう。

8月20日（第3土） 集合場所：新倉ふれあいの森入口 9時 人数：6名

竹林があり、森づくりの先輩たちと一緒に竹の切り出しを体験。竹でコップや鉛筆立てなど竹細工を作り、夏休みの記念に持ち帰りが出来ます。